

競技注意事項

1 競技規則について

本競技会は、2021年度日本陸上競技連盟競技規則、本大会要項及び競技注意事項を適用する。

2 練習について

練習は第二陸上競技場及び競技役員が指定する場所において、競技役員が指示のもとに行う。なお、第二陸上競技場では競技が行われているため、競技役員が指示により練習や移動を行い、試合に影響がないよう十分注意すること。

3 競技者の招集について

- (1) 招集所は、南側サイドスタンド1階の雨天走路に設ける。3ヶ所ある出入口のうち、第1ゲートに近い方と中央を入口、第2ゲートに近い方を出口として動線を確保する。ただし、フィールド競技（跳躍および投てき競技）は現地招集とする。
- (2) 招集開始時刻と完了時刻は、当該種目の開始時刻を基準に、次の通りとする。

	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック	30分前	20分前
フィールド	50分前(現地招集)	40分前(現地招集)

※プログラム内の「競技日程及び招集時間」のページに記載しているのを確認すること。

- (3) 招集の手順（※従来の手順から変更しています）

<トラック競技>

- ① 競技者は、南側サイドスタンド1階の雨天走路の第1ゲートに近い方または中央入口から入場し、招集開始時刻までに招集所内に掲示してある各種目別集合場所（コーン・張り紙で掲示）に座って待機する。

※椅子は準備しない。また新型コロナウイルス感染予防のため、招集所内ではマスクを着用し、短時間での集合・確認・移動を徹底する。

- ② 競技者は招集完了時刻には招集所で待機し、最終点呼を受ける。その際、競技者係にアスリートビブスと競技用靴・衣類、その他の携行品の商標・サイズ等について確認を受ける。なお、シューズの靴底の厚さの規定については、徳島陸上競技協会ホームページで確認すること。規定外シューズでの参加は認めない。

<フィールド競技>

- ① 競技者は、入場ゲートから入場し、招集開始時刻までに競技場所へ各自で移動・待機する。
※ウォームアップ以外の時間は、できる限りマスクを着用する。
- ② 競技者は招集完了時刻には現地で待機し、最終点呼を受ける。その際、競技者係にアスリートビブスと競技用靴・衣類、その他の携行品の商標・サイズ等について確認を受ける。なお、シューズの靴底の厚さの規定については、徳島陸上競技協会ホームページで確認すること。規定外シューズでの参加は認めない。

- (4) 招集完了時刻に遅れた競技者は、当該種目を棄権したものとみなして処理する。
- (5) 招集所は、当該種目の競技者以外の立ち入りを禁止する。
- (6) 録音再生装置、カセットレコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話・スマートフォンもしくは類似の機器を競技場内に持ち込むことができない。
- (7) 競技場へは係員の誘導により入場する。
- (8) 競技場内では、静かに行動すること。特に、待機場所へ移動・到着後は競技進行の妨げにならないよう十分注意し、静かに待機しておくこと。

4 競技運営について〔競技運営上、競技日程を変更することもある〕

- (1) 予選におけるトラック競技の走路順、フィールド競技の試技順はプログラム記載の順序で表す。決勝については、主催者が公平に組合せをし、その結果を掲示板に掲示する。
- (2) フィールド競技（走高跳・棒高跳は除く）の試技は全て3回とする。フィールド競技において2ピットが必要と主催者が判断した場合は2つの競技場所で行う場合がある。
- (3) リレーのオーダー用紙については、招集完了時刻1時間前までに招集所に2部提出する。オーダー用紙提出後から招集完了時刻までの間に、負傷などの特別な理由による場合のみ変更を認める。その場合、医師の診断に基づき総務の了承が必要となる。

- (4) ① リレーの競技者は、ダッシュ・マークとして1カ所自分のレーンにチョークや類似品を使わず粘着テープによって印をつけてもよい。その印は自チームの競技者が必ず取り除くこと。また、テープの色はコースに使用していない色を使用する。
- ② リレーのメンバーは同一のユニフォームを着用すること。
- ③ リレーチームの編成は、所属チームのメンバーでプログラムに記載されている競技者であれば出場することができる。ただし、出場するメンバーのうち2人以上はリレーに申し込んだ競技者でなければならない。
- (5) 短距離競走では、競技者の安全のため、フィニッシュ到着後も自分に割り当てられた走路(曲走路)を走る。
- (6) 競技者は、その競技をする以外は、トラック及びフィールドに立ち入ることができない。
- (7) 競技者に対する助力については、十分気をつけること(競技規則第143条)。なお同第117条には、黄色カードの提示により警告、赤色カードの提示によって失格退場となる項が規定されている。
- (8) 不正スタートは1回で失格とする。(ただし混成競技は除く)
競技規則第162条5(a)(b)(c)の「動作」は不適切行為とせず、2017年度競技規則と同様にすべて注意(競技者全員にグリーンカード)にとどめる。

5 競技場への入退場について

- (1) 入退場はすべて係員の誘導によること。競技場内では指定した場所で待機すること。
- (2) フィールド競技の競技者は、審判員の指示に従って退場すること。
- (3) 競技場内では、静かに行動すること。特に、待機場所へ移動・到着後は競技進行の妨げにならないよう十分注意し、静かに待機すること。

6 アスリートビブスについて

- (1) アスリートビブスは正規のものを2枚各自が準備すること。走高跳・棒高跳の出場者は胸又は背の一方につけるだけでよい。また走幅跳は胸につけるだけでもよい。
- (2) トラック競技における腰ナンバー標識(カード)は各自で準備して貼り付けること。ラベルシールの腰ナンバー標識は粘着が少し弱いので、ユニフォームに貼り付けた後、安全ピンや布テープなどを用いてしっかりと留めておくこと。

7 走高跳・棒高跳のバーの上げ方について

種目	性別	練習	競	技
走高跳	男子	1m35	1m40 - 1m45 - 1m50 - 1m55 - 1m60 - 1m65 - 1m70	(あと3cm刻み)
	女子	1m20	1m25 - 1m30 - 1m35 - 1m40 - 1m45	(あと3cm刻み)
棒高跳	男子	2m20	2m30 - 2m40 - 2m50 (3m00まで10cmきざみ)	(あと5cm刻み)

降雨その他の条件により、審判員主任の判断で変更することがある。

第1位が同成績の場合、順位決定のためのバーの上げ下げは走高跳で2cm、棒高跳では5cm単位とする。

8 用器具について

競技に使用する用器具は、すべて主催者が用意したものを使用すること。但し棒高跳用ポールに限り、個人所有のものを使用することができる。個人所有のポールは競技開始前に現地で検査を受け合格したものに限る。

9 表彰について

- (1) 各種目の第1位～第3位までには賞状を授与する。
- (2) 今年度は、新型コロナウイルス感染症予防のため表彰式は実施しない。各種目の第3位までの入賞者は競技結果発表の後、役員受付まで賞状を取りに来ること。
※各学校まとめておくので、代表者が取りにくること。

10 商標について

原則として競技場内に商社名、商品名のついた物品を持ち込むことはできない。規定外のものについては、競技役員が処理する。(IAAF憲章第18条付則)

11 引率者及び監督について

本競技会に出場するチーム・選手の引率者、監督、〈部活動指導員〉、外部指導者（コーチ）、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。

12 抗議について

競技の結果または競技実施に関する抗議は抗議に関連する種目の同じラウンドで競技している競技者またはチームに限りすることができる。競技規則146条に従って定められた時間内に、競技者自身またはチームを公式に代表する者が審判長（本部席の担当総務員に申し出る）に対して口頭で行い、指定された控え室で待機する。

13 個人情報の取り扱いについて

- (1) 主催者は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を遵守し個人情報を取り扱う。なお、取得した個人情報は、記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。
- (2) 大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者及び主催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。
- (3) 大会の映像は主催者の許可なく第三者がこれを使用すること（インターネット上において画像や動画を配信することを含む）を禁止する。

14 提出用紙一覧

提出書類	提出先	提出時間
選手変更届	受付	監督会議時(各郡市専門部長)
リレーオーダー用紙	競技者招集所	招集完了時刻の1時間前
記録証明書交付願	第二陸上競技場内メインストレート中央付近の部屋	競技終了後随時

15 ランキングについて

2021年度日本陸連に未登録の者は、本大会での記録は、徳島陸協のランキングの対象とならない。

16 その他

- (1) 監督会議について
大会当日、監督会議を8:30から競技場内受付にて行うので、各郡市専門部長は出席すること。
- (2) ランキングについて
2021年度日本陸連に未登録の者は、本大会での記録は、徳島陸上競技協会ランキングの対象とならない。
- (3) 記録証について
記録証の交付を希望する競技者は、記録証交付願及び交付料(500円)を添えて申し込むこと(記録証交付願は受付にて用意する)。
- (4) 救護・保護について
競技中の傷害については、主催者が応急手当てをする。その後の処置については、スポーツ傷害保険による。なお、当協会はこの保険への加入を義務づけているので、未加入の競技者は至急に加入手続きをすること。
- (5) 緊急事態発生の際には、審判長や医師の判断により、競技を中止させることがある。
- (6) 不明の点は本部(役員・庶務係及び専門部長)に問い合わせること。

- (7) 競技場は常に清潔保持につとめ、紙くず等は各自持ち帰って処理すること。また、荷物等所持品は各自が責任を持って管理し、盗難には十分注意すること。
- (8) プログラムに余裕があるときは、販売する。
- (9) 悪天候等の理由により、競技会が競技開始後に中止になった場合は参加料の払い戻しを行わない。
- (10) 競技者の意に反する写真撮影等の迷惑行為を行う者を発見したときは、速やかに本部係員まで連絡すること。
- (11) 本競技会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防のため、選手・監督・競技役員以外の第二陸上競技場および雨天走路への入場は禁止とする。なお、競技役員以外の監督の方で第二陸上競技場および雨天走路への入場を希望する場合は、競技会受付場所で申請をしてIDカードを受け取ること。第二陸上競技場および雨天走路スタンド内ではIDカードを身につけ、観戦後に受付まで返却すること。

17 新型コロナウイルス感染拡大予防について

(1) 競技者・大会関係者の方へ

- ① 当日の朝に腋窩検温し、体温が平熱(概ね37.5℃以下)を超えた場合、参加・来場はしないようにしてください。
- ② 競技場(観戦場所を含む)では、社会的距離(できるだけ2m, 最低1m)を確保し、大声での発声や声援等の感染リスクのある行動を回避してください。また、運動時以外のマスクの着用、使用済みマスクの持ち帰り等の徹底をお願いします。

(2) 留意事項

- ① 当日、来場の際に選手・引率者は「【様式2】学校同行者体調記録表」を各郡市専門部長に提出してください。また選手・引率者以外の方は「【様式3】来場者体調記録表」を大会受付に提出してください。様式については、徳島陸上競技協会ホームページよりダウンロードし、必要事項を記入してください。※記入漏れのないようご協力ください。

【提出先】・選手及び監督は、各郡市専門部長に提出。

・報道関係者は、競技会本部(主催団体の担当者)へ提出。

・審判と役員は、受付時に提出。 ※第二陸上競技場内のメインストリート中央付近の部屋

- ② 会場では、役員の指示や注意書き等に従って行動をしてください。通行制限や入場制限を行う場所があります。
- ③ 待機場所や控室においては、隣人との密度を下げ、近距離での対策なしでの会話や発声・高唱は避けてください。
- ④ 更衣室や控室・会議室等では、換気を頻繁に行い、長時間留まらないようにしてください。
- ⑤ 適宜、マスクの着用・手洗い・うがい・手指消毒をしてください。
- ⑥ 選手や関係者において、大会終了後2週間以内に新型コロナウイルスへの感染が確認された場合は、大会主催者へ速やかに報告してください。

大会主催者連絡先:t.tyutairen@yahoo.co.jp(徳島県中学校体育連盟)

※「3密」の状態を特に警戒し、新型コロナウイルス感染には十分ご注意ください。

また、新型コロナウイルス感染者の状況によっては、競技会が急遽中止されたり延期される場合があります。

※ 今大会期間中に新型コロナウイルス感染症に感染された場合、その責任は負いません。出場や観戦等につきましては各自でご判断いただき、適切にご対応ください。